

ソーシャルビジネス支援人材（プロボノ）育成プログラム

📖 プロボノって何？



プロボノとは「公共善のために」という意味のラテン語「pro bono publico」の略で、職業や経験から得られたスキルや知識を活かして行なうボランティア活動のこと。ソーシャルビジネス事業者の課題の1つは、人的資源の不足。ありとあらゆる業務を兼任することが多く、専門スキルを持たないまま活動しているケースもあるんです。

👉 プログラムのポイント：

プロボノの基礎を身につけよう・実際に実践してみよう！

- ①プロボノのことを知る ～プロボノってそもそも何だろう？～
- ②ソーシャルビジネスのことを知る ～ソーシャルビジネスの現状と課題～
- ③横浜市の社会的課題でケーススタディ&グループワーク
- ④ソーシャルビジネス事業者等とマッチング&事業のサポート実践

「ヨコハマ・イノベーションスクラム・プログラム」では、はじめにプロボノ人材として活躍するための基礎を講座で学んでいただき、その上で実際に社会課題に取り組む事業者とマッチング、プロボノを実践する機会をご紹介します。「働きながら地域貢献したい」「自分の関心のある分野に関わりたい」「普段出会うことのない他業種の方たちとプロジェクトに取り組んでみたい」ソーシャルビジネス事業者とともに、“スクラム”を組み、自身のスキルや知識を活かして社会に貢献するプロボノ。新たな一歩を踏み出したい方、知らない世界を垣間見たい方、ぜひご応募ください。

プログラムスケジュール

- 9月30日(土) **ソーシャルビジネス事業者とのマッチング**
- 10月・11月 **プロボノ育成講座(全5回)**
- 11月～2月 **事業者の“伴走”支援へ**

募集要項

- 募集期間** 2017年8月25日(金)～9月28日(木) 17:00まで
※エントリー後、エントリーフォームの内容により書類選考の上、9月29日(金)までにご連絡いたします。
- 対象** 横浜市内に在住または在勤/社会人経験による強み・スキルを活かせる方/社会課題の解決にプロボノとして取り組む意欲のある方。
- 開催場所** mass×mass 関内フューチャーセンター
- 定員** 20名程度
- 応募方法** HPのエントリーフォームよりご応募下さい。

<http://massmass.jp>

カリキュラム

	日時	内容/講師
1 2	10/21(土) 10:30～12:00 13:00～14:30	オリエンテーション・ ソーシャルビジネスの基礎、現状と課題 事務局&中島智人：産業能率大学教授
3	10/25(水) 19:00～20:30	ソーシャルビジネス創業時のコミュニティづくり ソーシャルビジネス・スタートアップ講座 修生
4	10/28(土) 10:00～12:00	全体ワーク【ケーススタディ】 (必須) 事務局
5	11/1(水) 19:00～21:00	ソーシャルビジネス先輩起業家による事例紹介 矢田明子：CommunityNurseCompany 兼代表取締役
6	11/15(水) 19:00～21:00	社会的企業の法人格 治田友香：関内イノベーションイニシアティブ(株)

※講師は予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承下さい。
 ※講座修了要件として、全体ワークは必須、それ以外の上記カリキュラムから3回以上の出席が必要です。

昨年プログラムに参加した先輩たちにインタビューしました！

Q1、「プロボノ」という言葉を知っていましたか？

はい、知っていました。会社でもプロボノプロジェクトがあったのですが、社外で行うプロボノに関心がありました。
 言葉は知りませんでしたが、これまでも“プロボノらしいこと”、建築の知識を活かして知人を手伝う機会がありました。

Q2、「ソーシャルビジネス」については知っていましたか？

正直よく知らなかったけれど、講義で学ぶことができました。ソーシャルビジネスについての知識は、プロボノとして支援するとき役に立ったと思います。
 支援する団体にしっかりとした思いや理念があるということを理解した上で、プロボノに取り組めるのはとてもよかったです。ある意味「講義はよりどころ」になっていたと思う。

Q3、プロボノ育成プログラムにエントリーした理由やきっかけは？

ソーシャルビジネスにもともと興味があって、プロボノとして関わることで実践から学べるのではと考えたので。

Q4、プロボノとして実際に何をしましたか？支援するなかで感じたことなどありますか？

NPO法人の広報計画を立てるところに関わりました。はじめはどんなことをすればいいかわからなかったのですが、担当者と話すなかで“共通認識”ができ、やるべきことが見えるようになりました。広報計画を作ったことで広報予算を取れたようで、そのように成果を出せたことがとてもうれしかったです！

コミュニティカフェのヒアリング調査や改善提案などをしました。関係者にヒアリングをすることで課題の本質を認識してもらうことができたと思います。建築やデザインソフトのスキルを活かして、図面を書いたり、チラシの体裁をあらたに作ったりしました。純粋に感謝されたのがうれしかったし、普段なかなか仕事ではもらえない反応が新鮮でした！



2016 郡山南さん 広告代理店勤務

これまででは出会うことのない人に会うことができます。働き方を変えなくても、仕事、家庭、プライベート以外の“オプション”が増やせるプロボノは、やってみる価値ありです！

2016 横山好美さん 建設コンサルティング 建築士

やりたかったことの一環を、プロボノを通して気負わず取り組みます。やりたいことの延長線上で社会貢献できる点もとてもいいと思います。

【お問い合わせ】

企画実施

関内イノベーションイニシアティブ株式会社
 mass×mass | 関内フューチャーセンター

〒231-0003 横浜市中区北仲通3-33 関内フューチャーセンター
 tel.045-274-8701
 E-mail: info@massmass.jp

URL: <http://massmass.jp/>

ACCESS ・みなとみらい線 馬車道駅 6番出口から歩いて3分
 ・JR浜東北線 関内駅 北口から歩いて10分

